

【スタークによる新型インフルエンザ対策マニュアル事業場編】

【隔離空間を確保する】

1. 小会議室や仮眠室など、健常者と感染の疑いのある者・感染者を隔離する空間を設置します。
2. 体調が悪い者（つまり、感染の疑いのある者）は、この隔離空間などに隔離してからヒアリングを実施しましょう。担当者はサージカルマスクをして対応しましょう。
3. 感染の疑いのある者・感染者は、帰宅もしくは病院に行く間、ベッドで安静にさせる事が大切です。隔離空間では加湿器（M タイプ）を連続運転してください。
4. 空調は 26 度位に設定して部屋全体にスタークミストで二次感染予防をします。



【物品の消毒】

1. 感染の疑いのある者・感染者の社内での活動経路を調べます。
2. 接触した機材・物品に直接スプレーして下さい。
乾燥にくい素材の場合はペーパータオルで拭き取ってください。
中には色落ちしやすい素材がある場合がありますので、注意してください。
(スプレー前に裏生地等で確認してください。)
3. 感染の疑いのある者・感染者の机・椅子・ロッカーなどにもスプレーしてください。



【空間の消毒】

1. 感染者の咳・くしゃみなどで、空気中に感染源となるウイルスのエアロゾルが発生しますので、空間に噴霧してください。飛沫感染・空気感染の予防に最適です。
(注)エアロゾル＝気体中に微小粒子が浮遊している雰囲気(微小粒子を含めた気体)
2. 二酸化塩素は酸素より比重が大きいため、なるべく天井に向けてスプレーしてください。
例)感染の疑いのある者・感染者のいた部屋、使用した待機室・仮眠室・会議室等の空間に、5～7プッシュを1日3回(朝・昼・夕方)など。

スターク製薬株式会社

☎0120-658-568